

<「はりま新産業創出エコシステム」とは>

兵庫県立大学は、2024年度から産官学金連携で兵庫県播磨地域の新産業創出を目指す「はりま新産業創出エコシステム」を立ち上げました。本活動のハブは兵庫県立大学社会価値創造機構で、機構内に新設した「新ビジネス育成センター」が推進を担います。

社会実装に向けた研究開発に強い武器となる兵庫県立大学の最先端研究施設をフルに活用するとともに、行政・産業界/商工会議所・金融機関とも連携し、新産業育成・地場産業の活性化を目指します。

参加機関は、産：姫路商工会議所

官：兵庫県（産業労働部、中播磨県民センター）、姫路市

学：兵庫県立大学（社会価値創造機構、ハブ）

金：姫路信用金庫、株式会社みなと銀行、株式会社日本政策金融公庫

【活動内容】

新事業創出に向けて、産官学金が本システム内で連携し、「地域課題抽出→地域課題研究（潜在課題やニーズを研究へ繋ぐ）→社会実装支援（新たな価値創出/実装と人材育成）→地域へ価値還元（新たな価値を地域へ還元＝地域課題の解決へ貢献）のループを繰返す」というようにスパイラルアップしながら継続的に取組みます。

社会実装支援の具体項目としては、

1 人材育成

「新事業創出/人材育成シリーズセミナー」・・・地域課題解決・新産業創出を最終目標とする教育体系を構築し、教育コースを運営します。またスタートアップを伴走支援しながら、インキュベーションの効率推進法の研究も行います。

2 情報交流イベントの拡充

「兵庫県立大学研究シーズ紹介」や、「兵庫県立大学の見学会」、「メタバースの設置（大学研究シーズや企業のシーズ・ニーズを常設展示）」など引き続き案内予定です。またすでに運用されている「ものづくりプラットフォーム（姫路商工会議所主催）、価値共創シンポジウム（兵庫県立大学主催）、マッチング in Himeji（産学連携実行委員会）」とも強力に連携し、新産業創出ネタを拡充していきます。

3 イノベーションの活性化やオープンイノベーション推進についても新たなイベントを企画中です。（大企業逆見本市/仮称、ピッチコンテストなど）

4 インキュベーション活動

新ビジネス育成センターによるインキュベーション伴走支援に加え、地場企業の第二創業や技術革新に必要な伴走支援を大学シーズ活用して行っています。

<問い合わせ先>

兵庫県立大学社会価値創造機構

〒670-0962 姫路市南駅前町 123 じばさんびる 3F

TEL：079-283-4560 FAX：079-283-4561